

## II サブスペシャリティ領域

### 1 コース名

婦人科腫瘍 専門医コース

### 2 プログラムの特徴

婦人科腫瘍に関する十分な専門的知識と技量を有する医師を育成します。これにより、女性性器がんの予防、診断、治療等を包括的に行い、女性の健康管理・増進に寄与することを目的とします。

### 3 到達目標

女性生殖器に発生する良性・悪性腫瘍の検査、診断、治療法と病理とを理解します。さらに性機能、生殖機能温存の重要性を理解します。そのために、下記に具体的な到達目標を示します。

I. 婦人科悪性腫瘍の診断と進行期の決定: 問診による情報収集、基本的な婦人科診察、腫瘍マーカーなどの生理検査及び超音波、CT、MR、レントゲン I による画像検査を理解します。

II. 婦人科腫瘍病理組織・細胞診による診断: 子宮頸部・体部の細胞診の評価、コルポスコピーによる病変の評価と生検による組織診ができる、子宮内膜組織診による評価、腹水細胞診による癌の診断。

III. 婦人科臓器の疾患とその評価法・治療法の選択: 治療前に評価をして、治療法の選択(手術、化学療法、放射線療法など)ならびに管理ができます。

IV. 婦人科悪性腫瘍に関連する手術: 解剖学の習熟、術前準備、手術についての説明、婦人科手術(開腹、腹腔鏡、子宮鏡)、他臓器(消化管、泌尿器)手術、再建術、膿瘍の手術とドレナージ、術後合併症の管理

V. 癌の生物学的特性、臨床統計や治験の理解、緩和医療の理解

### 4 プログラムの概要

#### (1) 修得項目

##### 【4年目】

婦人科腫瘍の診断と治療法の理解。基本的な婦人科手術手技(開腹、内視鏡)を習得。

##### 【5年目】

婦人科悪性腫瘍の進行期や病状に応じた治療法(手術、化学療法、放射線療法等)の選択。婦人科悪性腫瘍手術手技の習得。緩和医療の理解。

##### 【6年目】

婦人科腫瘍手術に必要な他臓器手術(消化管、泌尿器等)の習得。臨床統計や治験の理解。

#### (2) 指導体制(指導医数)

2人

### 5 受け入れ可能人数

10人

### 6 修了後の主な進路

福島県内の関連病院で、婦人科腫瘍患者の診療と後進の指導に携わります。

# 関連研修施設

婦人科腫瘍専門医

